

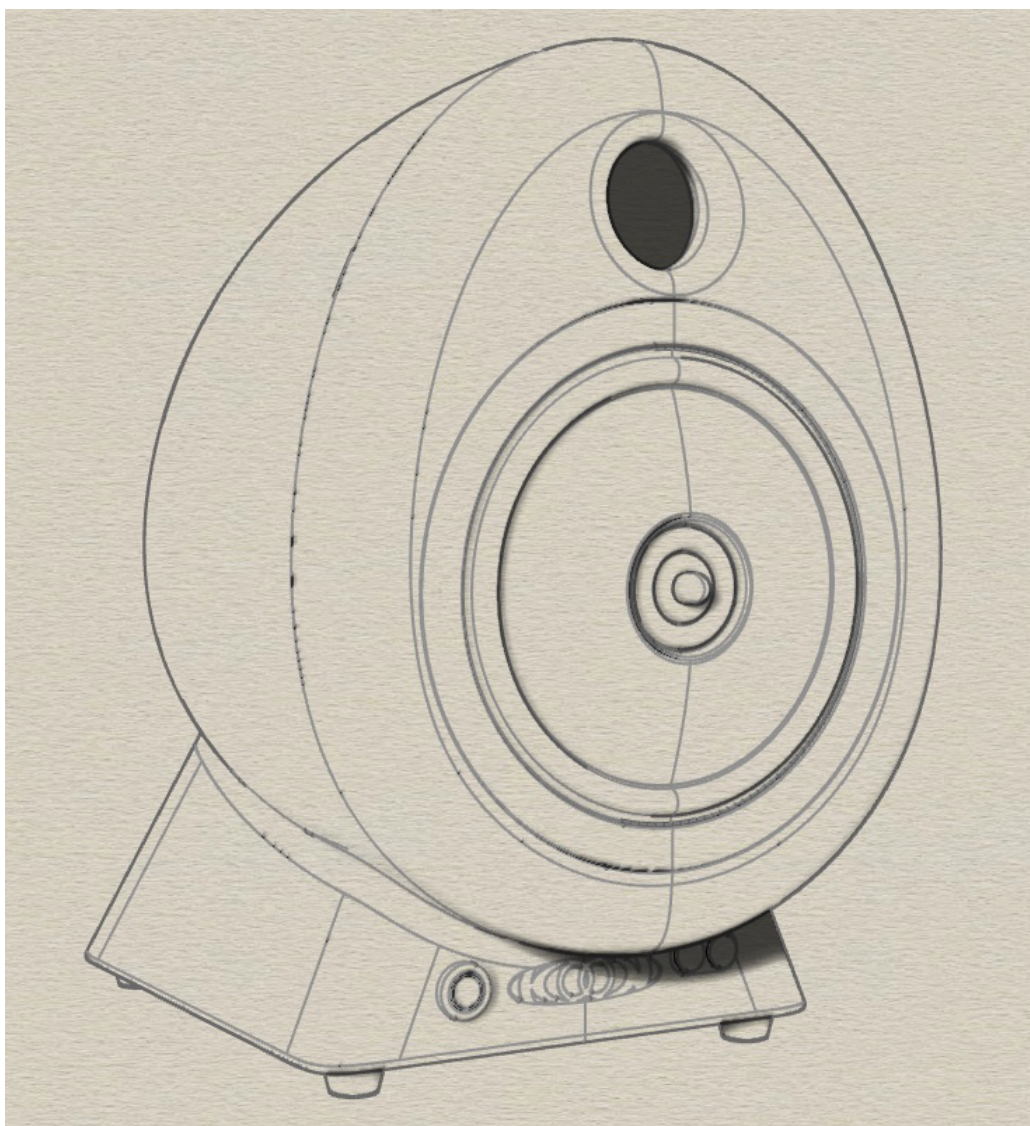
BC-1

同軸 2 ウェイパワードスピーカー



Made in japan

取り扱い説明書



このたびは KOON BC-1 をご購入いただきありがとうございます。

接続

接続する前に本機と音源の電源が切っていることを確認してください。

本機はバランス式入力コネクタを装備しています。

適切な変換ケーブル（2 番 Hot）を用いればアンバランスの RCA ライン・レベルのオーディオ・ソースにも接続可能です。

本機はアンプを内蔵していますので他にアンプは不要です。

パワー・アンプや一体型アンプやレシーバーのスピーカー出力には本機を接続しないでください。

接続が完了したら本機の電源を入れることができます。

音声接続がすべて完了したら、付属電源コードを使って本機を電源コンセントに接続してください。

本機背面のスタンバイスイッチを入れ、前面のスイッチを押してください。

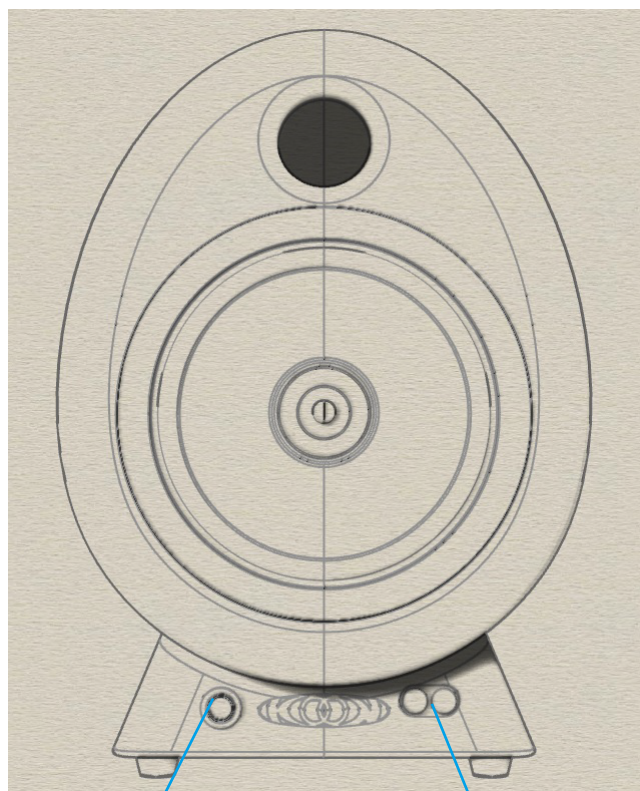
ブルー LED が点灯します。初期設定では音量は -30 にしてあります。

レベルスイッチを 15 回押して -15 までレベルを上げることで最適なセッティングになります。

ポップノイズからスピーカーを保護するため OFF 時には -30 まで下げてスイッチをお切りください。

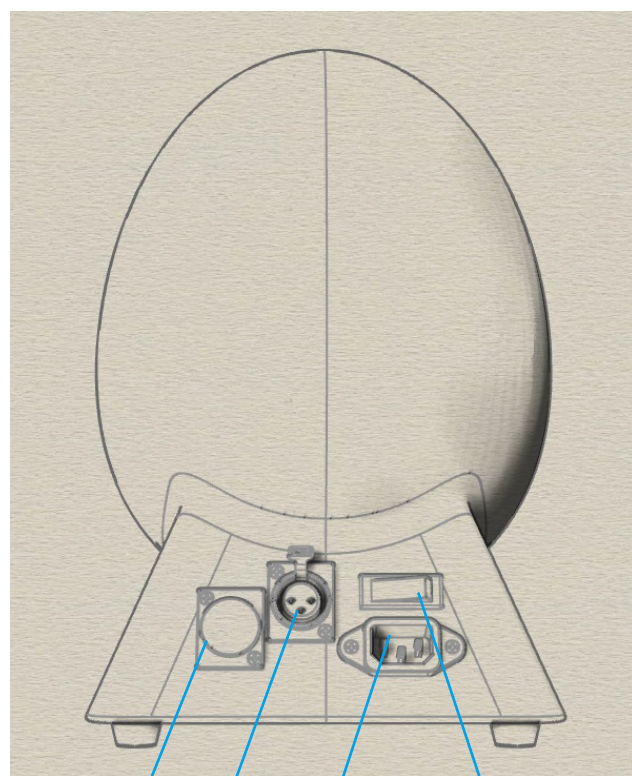
スイッチ ON 時にポップノイズを低減できます。最小値は -96 で最大値は 0 で使用してください。

音量は USB 接続された windows パソコンにより DSP ソフトで確認できます。



メインスイッチ

レベル調整スイッチ
左がマイナス
右がプラス



USB コネクタ

アナログ入力

AC インレット

スタンバイスイッチ

BC-1 はプロフェッショナル向け 2 ウェイ同軸アクティブスピーカーです。

記録された音源を極力正確に再現することを目的

に作りました。

3次元曲面アルミニウムエンクロージャーを採用し、内部定在波を極力少なくし音の回折を起こしにくいデザインにしてあります。

新開発のアウトバーテッドユニットを設計し、自然界の点音源の広がりに基づいた理想的な形状にしてあります。

あわせて各ユニットの位置を最適にし、位相特性の優れた同軸スピーカーです。

デジタルアンプと DSP を搭載し、woofer,tweeter それぞれを 100Wのアンプで駆動します。

ネットワークを介さず、ダイレクトにスピーカーユニットをドライブしています。

windows パソコンと USB 接続し DSP ソフトを使って E Qの微調整、各ユニットのバランス位相調整、アクティブクロスオーバーを調整できます。

DSP により

woofer にはローパスフィルター

tweeter にはハイパスフィルター

を設定しスピーカーユニットの特性に最適化してあります。

DSP によりお部屋の特性にあわせ変更することは可能ですが、

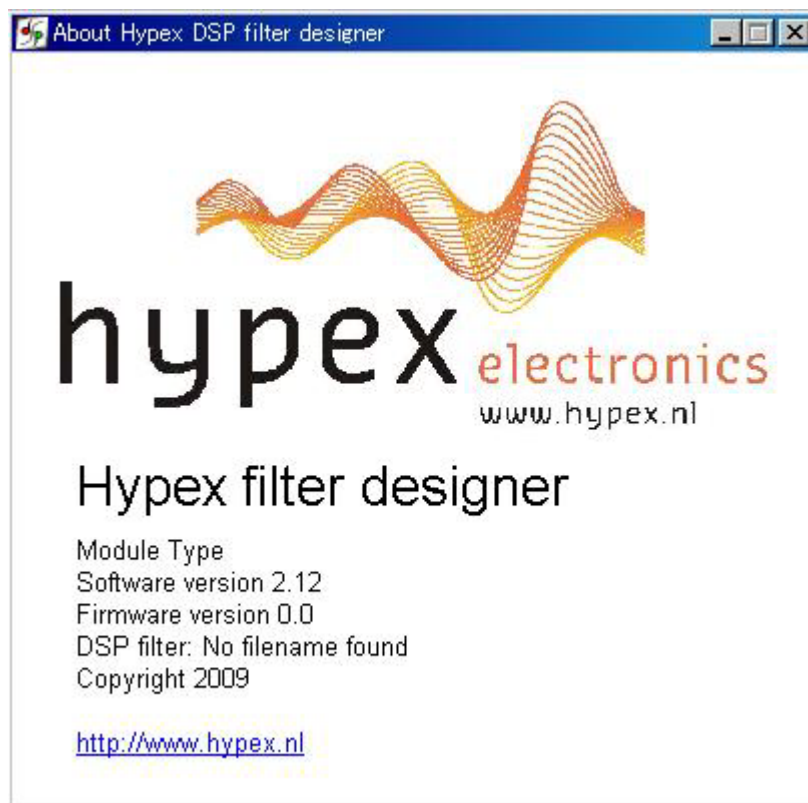
極端な変更によりスピーカーを破損しないよう

注意して変更してください。

BC-1 にはなるべくユニットのポテンシャルを最大限に引き出すよう

tweeter には音質に影響するコンデンサーで保護回路をつけておりません。

BC-1 DSP 設定マニュアル



本機は hypex 社製デジタルアンプを搭載しています。

DSP を使用するセッティング例を和訳したものです。

詳細は hypex 社の HP で最新のマニュアルと、DSP のソフトウェアをダウンロードできます。DSP にはたくさんの機能がありますが本機に必要な最低限の機能を和訳してあります。

設定をユーザー様が極端に変更した際スピーカーユニットを破損する場合があります。本機を長く使用していただくためにもお読みください。

DSP ソフトウェアマニュアル

ソフトウェアインストール

動作環境 Pentium class or higher

64MB RAM

USB 1.0 or higher

Tested on Windows XP and Vista ,7,8.1

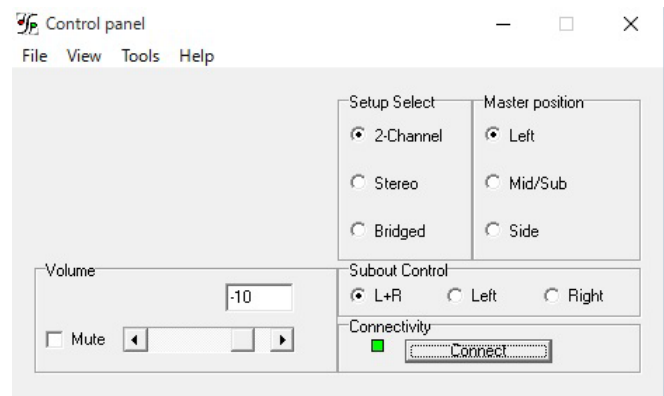
すべてのファイルは SETUP.zip ファイルに入っています。解凍してください。

解凍された SETUP ファイル内の “Hypex DSP filter design.EXE”

をダブルクリックしてください。

“Control panel”

右図のようなウインドウが
現れ、プログラムが使用可能に
なります。本機では
Setup Select “2 channel”
Subout Control “L+R”
のみでの使用します。

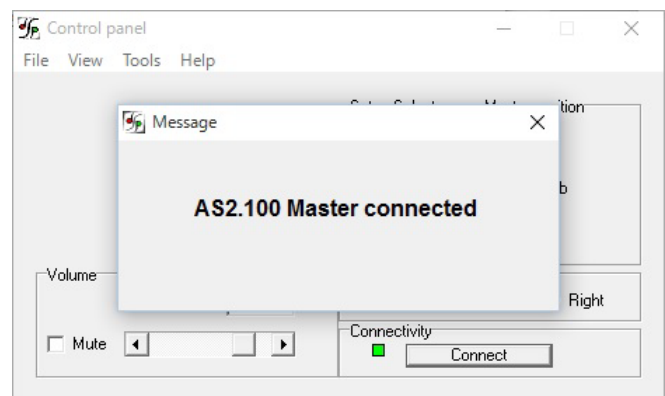


プログラムが起動したら USB ケーブルで PC と接続してください。

Windows は自動的に検知し、インストールを開始します。

完了すると右図ウインドウが現れ、“connect” が赤から緑
に変わります。

DSP でフィルター設定する際には
“Filter design” をクリックします。

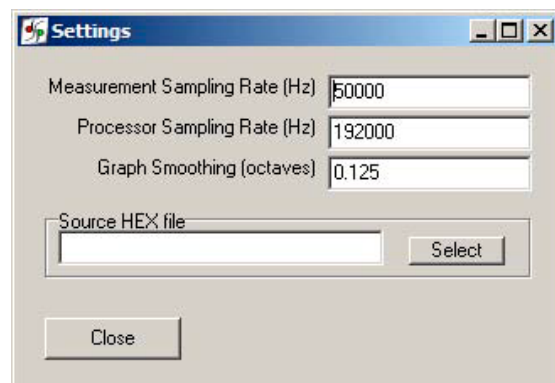


本機には音質に影響するコンデンサーなどをなるべく使用せず、ユニットの持つポテンシャルを最大限に利用できるよう設定しています。

破損の可能性がありますので、ツイーターのクロスオーバーは2000hz以下をローカットした設定にしてください。

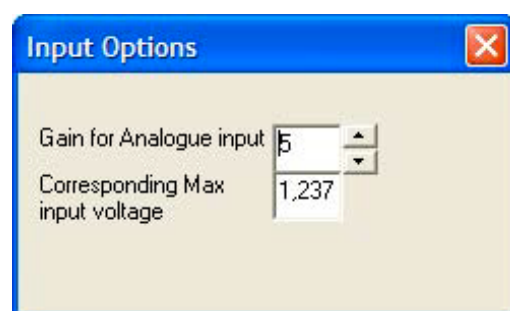
file>settingにあるセッティングは本機に最適化してあります。

この項目は変更しても反映されません。基準値のままにしておいてください。



Input Optionで入力ゲインをコントロールできます。

プリセットでは18で最大にしてあります。



故障かな？

と思ったとき確認してください。

1. 音が出ない

右図のような設定になっているか確認してください。

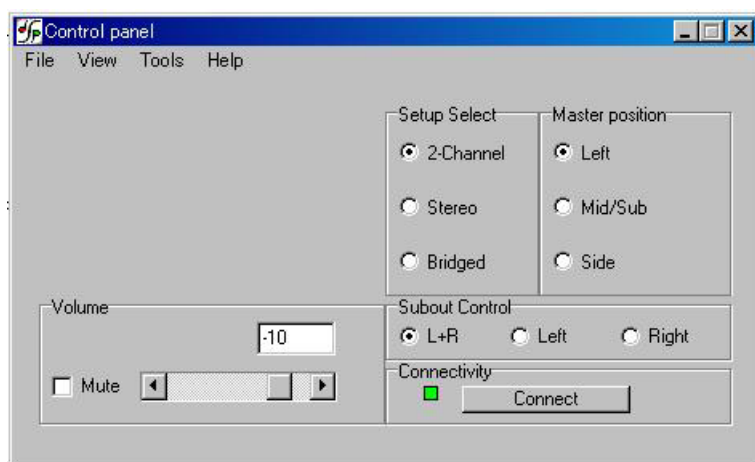
本機では、

Setup Select は “2-channel” に
Master position は “Left” に

“Subout Control” は本機では使用しません。“L+R” に設定したままでかまいません。

Volume セッティングが Mute になっていないか、数値は適正か確認してください。プリセットでは -30 にセッティングしてあります。

本体前面パネルの LEVEL スイッチで調整可能ですが、PC に接続して正確な Volume 設定をしてください。



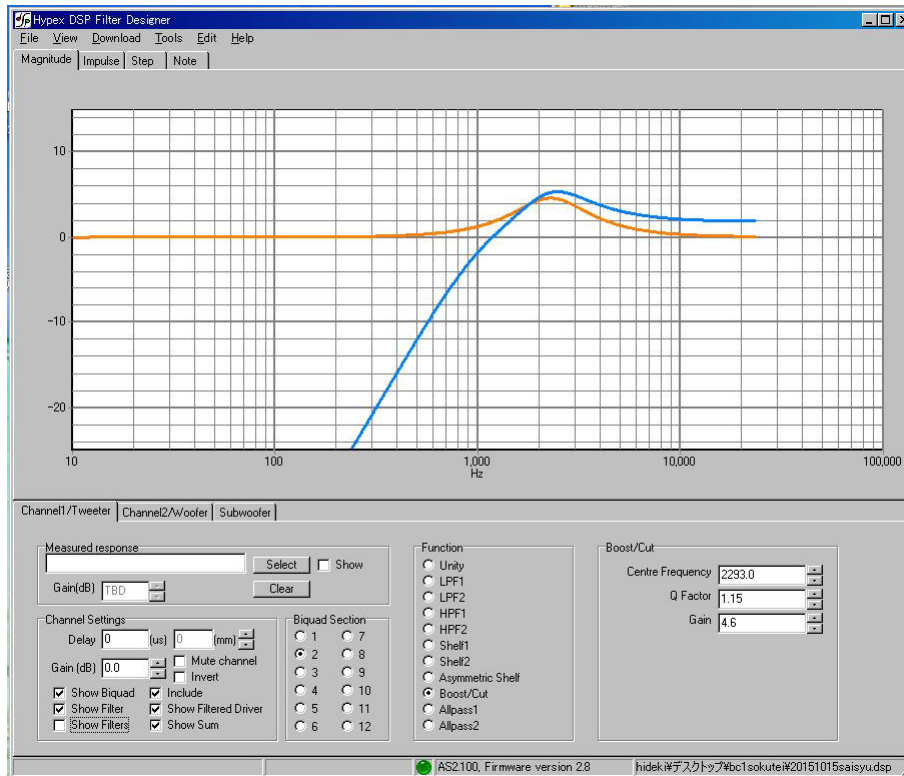
2. USB ケーブルを接続しても Cnnect できない

パソコンと USB ケーブルの接触不良等の可能性があります。

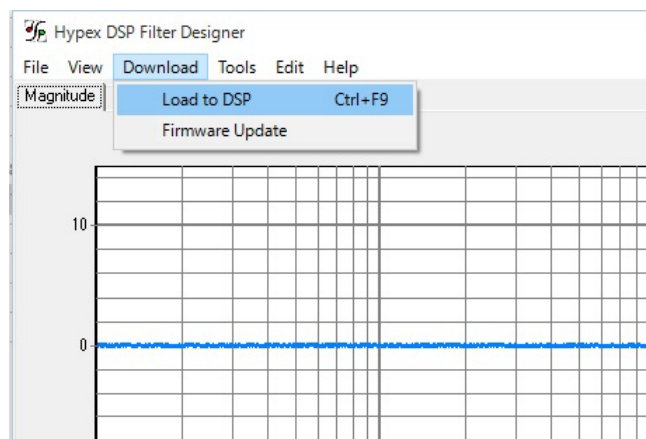
何度か抜き差しをして確認してみてください。

下図のウィンドウが現れ、DSP フィルターデザインを設定します。
BC-1 にはプリセットで出荷時フィルターデザインが設定されております。
プリセットファイルは出荷時の設定ですので、大切に保管してください。
付属 CD-R の NO.2 にプリセット設定ファイルが入っております。
また、HP にてダウンロードできます。

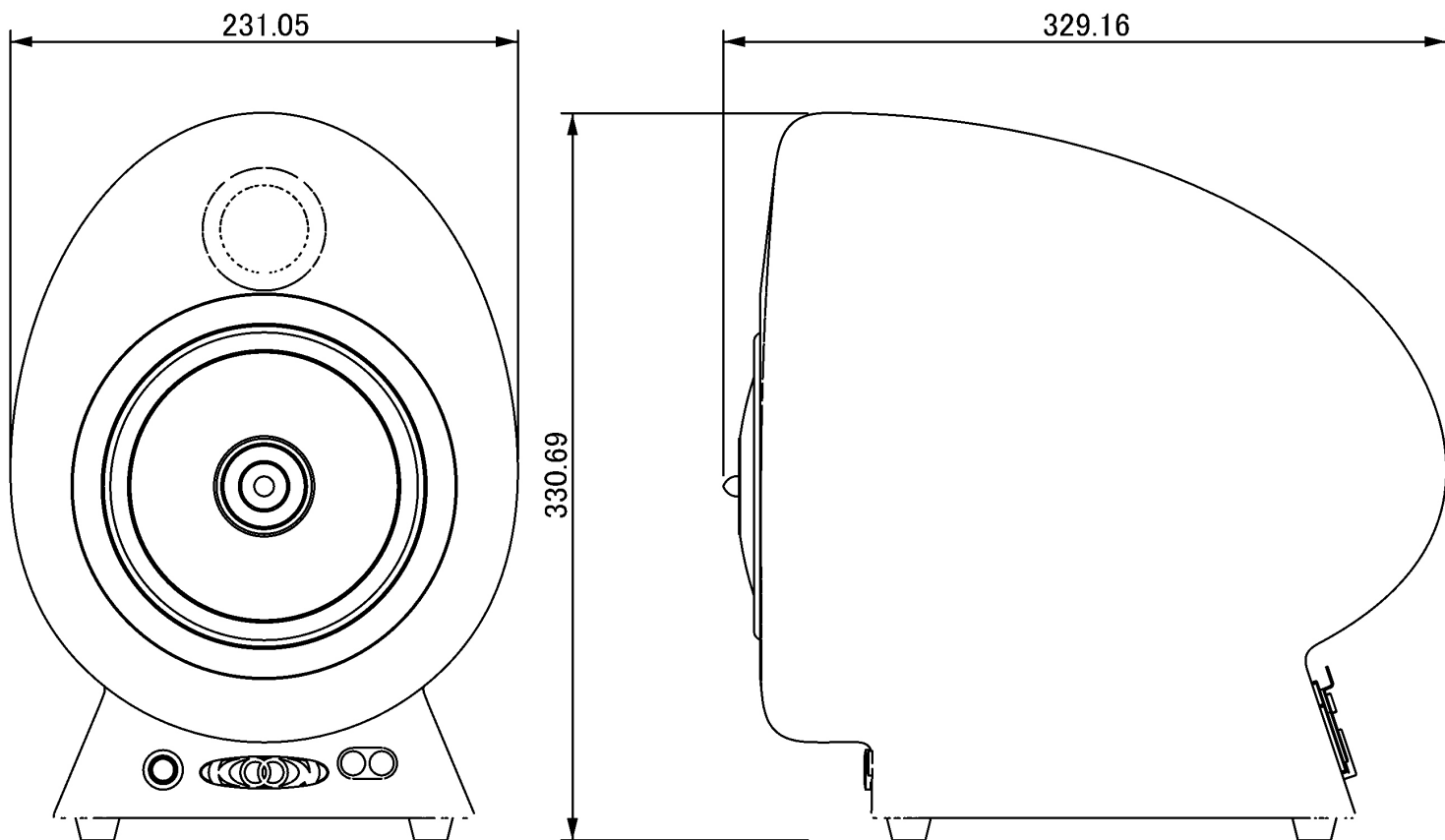
リセットする場合そのファイルを OPEN し `Download` してください。



プリセットファイルはツイーターにハイパス・フィルターが設定されております。
ハイパス・フィルターを解除しないでください。ツイーターに負担をかけるため
フィルター設定はそのままで EQ でブースト、カットを行ってください。
変更した設定は `Download` をクリックし 設定を BC-1 に送ってください。
設定したファイルは必ずセーブしてください。本体から設定値を読み込むことは
できません。



DSP で正確な調整を行う場合は、スペクトラムアナライザーなど
正確な測定機器を使用し、使用環境に合わせた
調整をすることをお勧めします。



重量 9kg

製造元

KOON Speaker

〒 187-0021

東京都小平市上水南町 4-10-6 301

TEL 042-329-3837 e-mail koonspeaker@yahoo.co.jp

HP koonspeaker.jimdo.com